

レタリング

提出物:2種類(ゴシック体・明朝体)で名前のレタリングをした用紙

レタリング技能は3年間使います(デザイン課題で使用する事が多い)し、フォントの基礎知識は卒業してからも使える技能です。授業が始まったらすぐに使います。上手くなっておいってください。

① 教科書で基本知識を読み、参考動画を観ながらゴシック体と明朝体で1文字4cm×4cmで自分の名前をレタリングしてください。

参考動画

光村図書レタリングのやり方解説動画

https://www.youtube.com/watch?v=65y_XU+VYSI

先にシャープペンシルで下描きをし、黒ペンで塗り、仕上げます。

- 直線部分は必ず定規を使用して整えること。
- 塗りの際には輪郭の真上をなぞるのではなく、輪郭とペンでなぞった線の外側が重なるようになぞるとはみ出しません。

レタリングの文字はレタリング辞典(持っている人)を利用したり、パソコンのワードソフトなどを利用したりしてください。持っていない人はインターネットで調べて描いても構いません。

レタリングの評価は直線・曲線の正確さや各所のバランス(線幅や空間)、スペーシングの的確さ、塗りの正確さを観ます。あまりにもひどいもの(定規で直線の部分を引いていない等)は未提出扱い・再提出を指示します。丁寧に作業し、仕上げること。

レタリングの基礎をしっかりと身に付け、今後の課題や私生活に生かしてください。自分のノートや持ち物に名前をレタリングすることもできます。興味のある人はチャレンジしてみてください。